



10月号

令和5年9月29日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

日光修学旅行にて

校長 中島 早苗

虫の声に季節の移ろいを、吹く風に秋の訪れを感じる頃となりました。

9月12日から13日にかけて、6年生と日光修学旅行に行っていました。1日めは足尾銅山の見学から始まり、奥日光へ。足尾銅山で、にわか雨に降られるものの、傘を開くこともなく、華巖の滝、戦場ヶ原三本松へ。車窓から滝頭の滝をながめ、いろは坂を下り、東照宮近くの貸し切りの宿舎に無事に到着しました。2日めは、少し汗ばむほどの晴天の中、輪王寺、東照宮、大猷院へ。文化遺産と自然を満喫できました。

宿舎では、部屋レクやグループ活動を通して友達同士の交流を深めました。宿泊施設を使った「宿レク」は、よく練られた内容で、夕食前の実行委員を中心とした説明や、ゲームを通して宿の方とコミュニケーションをとる工夫もされており、心から楽しんでいることが伝わってきました。宿の方からは、子どもたちから寄せられる感謝の言葉や協力して楽しむ姿が素晴らしいと、おほめの言葉もいただきました。小学校生活、最後の修学旅行。1泊2日、家庭を離れて、友達とともに過ごした経験は、心に大きく残ることでしょう。

今回で修学旅行引率は10回めとなります。それにしても日光は何度訪れても、季節やその時々によって新しい発見ができる、素晴らしいところです。奥日光の自然、二社一寺の歴史的建造物と自然の景観の美しさは格別です。一泊二日では味わいきれない魅力と美にあふれ、ユネスコの世界文化遺産にふさわしいと実感しました。子どもたちは事前学習をして日光修学旅行に参加しましたが、実際に見ての感想は様々ようでした。美しいと感じる心を大切にしてほしいと願う気持ちと、後世に残し、受け継いでいく責も改めて感じました。

さて、来週には10月を迎えます。今年も残り100日を切りました。10月6日には学校生活の節目である、前期終業式で子どもたちには「あゆみ」を渡します。学校では今までの自分のあゆみを振り返り、後期からの一歩を踏み出すエネルギーとしてほしいという思いで作成をしています。手渡すときには、がんばりを認め、後期につなげるような声かけをしながら一人ひとり手渡していきます。前期終業式では子どもたちに、「あゆみ」は何のためにあるかを話題として取り上げますが、一つの理由として「**あ**たらしいめあてを見つけるため」と話します。

10月28日土曜日にはスポーツフェスタ2023を開催します。10月も子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように教職員一同努めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続きご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく